

土砂災害防止月間

6/1→30

かけ崩れ防災週間 6/1→7

主催：国土交通省・兵庫県・神戸市



令和6年7月の大雨に伴い発生した土砂災害
やまがけけいけん さかたし きたあおざわ
(山形県 酒田市 北青沢)

全国各地で 大規模な 土砂災害が発生！

令和6年の全国の
主な被害状況

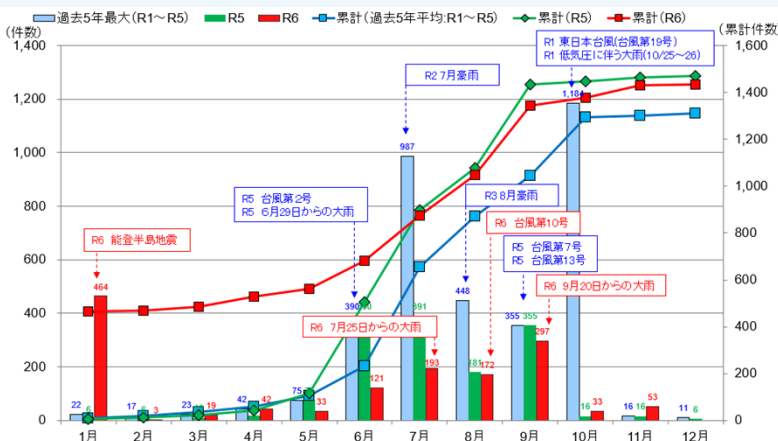


▶ 近年の土砂災害発件生数

令和6年の土砂災害発生件数は、**1,433件**で、土砂災害は43都道府県で発生しました。
1月に発生した能登半島地震では、**全数の9割以上にあたる424件の土砂災害が石川県で発生**しました。これは、地震による土砂災害で、単一の県で発生した件数として歴代1位となる件数でした。

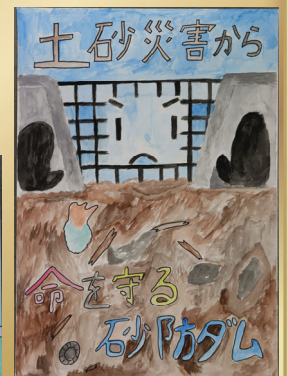
過去5年の月別土砂災害発生件数

■棒グラフは、過去5年の最大及び令和5年、令和6年の月毎の発生件数
■折れ線グラフは、過去5年平均及び令和5年、令和6年における発生件数の累計値



令和6年度 「土砂災害防止に関する絵画・作文」コンクール

兵庫県治水・防災協会長賞 絵画の部 推薦作品



土砂災害にはこんな前兆現象があります！

※ ここに紹介した現象が、土砂災害発生の前兆現象のすべてではなく、また、これらの現象が見られなくても土砂災害が発生する場合があります。



上流の山奥で土砂崩れが発生し、谷底に土砂がたまり、水を止めている現象

雨が降り続けているのに川の水位は下がっている



川が濁ったり流木が混ざりはじめる



裏山や斜面から土砂や石が転がり落ちてきた

がけ下や溪流沿いに住んでいる方は、土砂災害警戒情報が出たら早めに近くの避難所等の安全な場所に避難しましょう。



山鳴りがする



湧き水の量が急に増えたまたは、急に減った

こんな現象を見たら…
聞いたら…

早めの避難を！



土砂災害の多くは木造一階で被災しています。豪雨などでどうしても避難所への避難が困難な場合は、近くの頑丈な建物の二階以上に緊急避難したり、家の中でより安全な場所（例えばがけから離れた部屋や二階）に急いで避難しましょう。

土砂災害から身を守るために・・・

特に高齢者は早めの避難を



犠牲者の半数以上を占めるのは、お年寄りなど災害時要援護者です。移動時間を考えて早めの避難を。

避難の道順・危険箇所を調べておこう

日頃より、避難場所はどこか、避難場所への道順、避難する道に危険な箇所がないか、調べておきましょう。



※危険箇所図は最寄りの市・区役所で見るすることができます。

防災無線などによる呼びかけに注意



強い雨や長雨の時などは、市・区による広報車の呼びかけなどに注意しましょう。

土砂災害警戒情報に注意しよう

土砂災害警戒情報とは、大雨による土砂災害発生の危険性が高まったときに、市町村長が住民への避難指示を適切に行えるよう兵庫県砂防課と神戸地方気象台が共同で発表する情報です。土砂災害警戒情報に基づき避難をしましょう。

土砂災害への認識を深めましょう

土砂災害警戒区域等に指定されると、ハザードマップの作成等、警戒避難体制の整備が行われます。地域住民のみならず過去の土砂災害の伝承や危険箇所、避難所の位置などを書き入れた手作りハザードマップを作成すると、土砂災害についての認識を深めるのに役立ちます。

兵庫県 C.G.ハザードマップ2.0 ▶ <https://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/cg-hm/>

国土交通省 六甲砂防ホームページ ▶ <https://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/>

神戸市 土砂災害に備えて ▶ <https://www.city.kobe.lg.jp/a19183/bosai/prevention/preparation/sand/>